

サステナブル調達アンケート 2023年版 設問リスト

1. 社会との関係		選択肢
Q1_1	製品の品質や安全性の確保を定めた方針・規範がありますか。(お答えは1つ)	1. あります 2. ありません 3. 非該当
Q1_2	品質保証体制を整えるための品質マネジメントシステム (ISO9001、ISO13485等) の運用をしていますか。(お答えは1つ) ※認証の有無は問いません。	1. 運用しています 2. 運用していません 3. 非該当
Q1_3	過去1年間に、政府・公務員等を含むステークホルダーとの関係において、腐敗行為 (贈収賄、強要、横領、不当な利益供与 (賄賂の支払い、政府機関への腐敗行為を含む)、違法な政治献金など) の事例はありますか。(お答えは1つ)	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q1_3_2	Q1_3で、過去1年間に以下の事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。(お答えは1つ) ・政府・公務員等を含むステークホルダーとの関係において、腐敗行為 (贈収賄、強要、横領、不当な利益供与 (賄賂の支払い、政府機関への腐敗行為を含む)、違法な政治献金など) の事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q1_4	過去1年間に、反社会的勢力から不適切な利益供与や受領、または不当な要求を受けた事例がありますか。(お答えは1つ)	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q1_4_2	Q1_4で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。(お答えは1つ) ・反社会的勢力から、不適切な利益供与や受領、または不当な要求を受けた事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q1_5	会社として、国際社会あるいは地域社会の発展に貢献できる活動を自主的に実施していますか。(お答えは1つ)	1. 実施しています 2. 実施していません
Q1_6	事業活動を行う国および地域の法令等に誠実に従い、さまざまな権利を尊重することにコミットする方針等がありますか。(お答えは1つ)	1. あります 2. ありません
2. 従業員との関係		選択肢
Q2_1	労働安全衛生の法令に則り、労働災害および労働疾病の状況を把握し、また適切な対策を実施していますか。(お答えは1つ)	1. 実施しています 2. 実施していません
Q2_2	過去1年間に、4日以上休業となる労働災害および労働疾病が発生した事例はありますか。(お答えは1つ)	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q2_2_2	Q2_2で、過去1年間に以下の事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。(お答えは1つ) ・4日以上休業となる労働災害および労働疾病が発生した事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q2_3	医薬品や劇毒物の取扱い・安全性情報などについての教育・トレーニングを実施していますか。(お答えは1つ)	1. 実施しています 2. 実施していません 3. 非該当
Q2_4	従業員の労働時間や賃金など各種労働法規に則った方針や規程・規則がありますか。就業規則などがこれにあたります。(お答えは1つ)	1. あります 2. ありません
Q2_5	過去1年間に、従業員の労働時間や賃金など各種労働法規に違反した事例はありますか。(お答えは1つ)	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q2_5_2	Q2_5で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。(お答えは1つ) ・従業員の労働時間や賃金など各種労働法規に違反した事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q2_6	性別・障害の有無・人種・国籍など多様な背景を持つ人たちが、自らの持つ能力を発揮できる職場環境作りや提供を行っていますか。(お答えは1つ)	1. 行っています 2. 行っていません
Q2_7	発生しうる災害・事故などを想定の上、緊急時の対策(BCP)を準備していますか。(お答えは1つ)	1. 準備しています 2. 準備していません
Q2_8	労働環境や賃金水準等の労使間協議を実現する手段として、従業員が団結することを尊重し、従業員による組合等の結成、加入や団体交渉を認めていますか。組合の存在有無ではなく、法令で定める労働者の団結権や団体交渉権を会社は認めているかどうかを問うております。(お答えは1つ)	1. 認めています 2. 認めていません 3. 非該当

3. ルールの遵守		選択肢
Q3_1	企業の社会的責任（CSR）を果たすべく、社会のルールに基づいた各種社内方針・社内規範を整備、推進する体制（委員会、責任者の選定など）を整えていますか。（お答えは1つ）	1. 整えています 2. 整えていません
Q3_2	法令遵守に関する教育（もしくは職場での取り組みなど）を定期的に（年に1回以上）実施していますか。（お答えは1つ）	1. 実施しています 2. 実施していません
Q3_3	過去1年間に、商取引に関する法令(下請法、独占禁止法など)に違反した事例はありますか。（お答えは1つ）	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q3_3_2	Q3_3で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。（お答えは1つ） ・商取引に関する法令(下請法、独占禁止法など)に違反した事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q3_4	従業員の不正行為を予防するための活動を行い、早期に見出し対応するための内部通報制度（通報者への報復や不利益取り扱いの禁止など）を整備していますか。（お答えは1つ）	1. 整備しています 2. 整備していません
Q3_5	過去1年間に、内部から不正行為に関する情報の申告（内部通報）の事例はありますか。（お答えは1つ）	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q3_5_2	Q3_5で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、その内部通報内容について再発防止の対応をしていますか。（お答えは1つ） ・内部から不正行為に関する情報の申告（内部通報）の事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q3_6	他者の知的財産権(特許権、商標権、著作権など)の侵害および営業秘密等の不法入手が起こらないよう、適切な管理あるいは体制を整備していますか。（お答えは1つ）	1. 整備しています 2. 整備していません
Q3_7	過去1年間に、他者の知的財産権(特許権、商標権、著作権など)の侵害および営業秘密等の不法入手の事例はありますか。（お答えは1つ）	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q3_7_2	Q3_7で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。（お答えは1つ） ・他者の知的財産権(特許権、商標権、著作権など)の侵害および営業秘密等の不法入手の事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q3_8	非臨床試験における動物実験について、動物福祉の観点に配慮する旨の社内ルール等を定めていますか。（お答えは1つ）	1. 定めています 2. 定めていません 3. 動物実験はしていません
Q3_9	貴社のサプライヤー（貴社のモノとサービスの調達先）に対して（一部でも可）、法令遵守・人権尊重など、企業の社会的責任を果たしつつ、サステナブルな調達を実現するための取組みを奨励・勧告していますか。（お答えは1つ）	1. 奨励・勧告をしています 2. 奨励・勧告していません
Q3_10	過去1年間に、文書・データを改ざんした事例（法令上または取引先との契約上関連する文書・データの改ざんの事例）がありますか？（お答えは1つ）	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q3_10_2	Q3_10で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。（お答えは1つ） ・法令上または取引先との契約上関連する文書・データの改ざんの事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q3_11	取引において利益相反について確認する仕組みはありますか。（お答えは1つ）	1. 確認する仕組みがあります 2. 確認する仕組みがありません
4. 人権尊重		選択肢
Q4_1	人種・民族・国籍・社会的身分・門地・年齢・妊娠の有無・性別・性的志向・障害の有無・健康状態・思想・信条、および職種や雇用形態の違い・婚姻関係等差別的禁止を定めた方針や規程がありますか。（お答えは1つ）	1. あります 2. ありません
Q4_2	強制労働や奴隷労働（現代奴隷含む）、不当な若年者労働・児童労働の禁止を定めた方針や規程がありますか。（お答えは1つ）	1. あります 2. ありません
Q4_3	過去1年間に、強制労働や奴隷労働（現代奴隷含む）、不当な若年者労働・児童労働に該当してしまった事例はありますか。（お答えは1つ）	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q4_3_2	Q4_3で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。（お答えは1つ） ・強制労働や奴隷労働（現代奴隷含む）、不当な若年者労働・児童労働に該当してしまった事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応していません
Q4_4	外国人労働者（外国人技能実習生含む）に対して、関係法令等に基づいて、労働時間の管理、賃金の支払いなど適切に実施していますか？	1. 実施しています 2. 実施していません

		3. 非該当（外国人労働者なし）
Q4_5	貴社では外国人技能実習生を受け入れていますか 本設問の対象は、日本企業のみになります。日本企業以外は、4. 非該当を選択してください。 日本企業の場合は、1, 2, 3のいずれかを選択してください。 ※日本企業とは、日本で商業登記した企業	1. 受け入れていない 2. 受け入れている 3. 対象業種でないで受け入れていない 4. 日本企業でないで、非該当
Q4_6	法令に則り、ハラスメント防止のための取り組み（教育や通報制度など）を実施していますか。（お答えは1つ）	1. 実施しています 2. 実施していません
Q4_7	過去1年間に、ハラスメントが発生した事例はありますか。（お答えは1つ）	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q4_7_2	Q4_7で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、ハラスメント行為への対策（被害者救済を含む）、再発防止策の対応をしていますか。（お答えは1つ）	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応をしていません
Q4_8	サプライチェーン上の人権課題の把握・改善の仕組みがありますか。（お答えは1つ） この設問は、貴社のサプライヤー（上流に遡ってのサプライヤー）に対して人権課題を把握し、改善するための仕組みについて問うています。3. 対象外は、サービス業を例にして、自社で完結するなど、サプライヤーが存在しないことを想定しています。	1. あります 2. ありません 3. 対象外
Q4_9	アクセスしやすく、信頼できる公正な苦情処理プロセスを通じてサプライチェーンの従業員のための救済の権利を提供（構築または参加）していますか。（お答えは1つ） 注）Q3_4の内部通報システムのことではありません。国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」、日本政府の「責任あるサプライチェーンにおける人権尊重のためのガイドライン」で、自社だけでなく、直接・間接のサプライヤーの従業員が利用できる苦情処理プロセスのことです。苦情処理プロセスへの参加とは、自社・他社・業界団体で構築した仕組みに参加することを指します。	1. 提供（構築または参加）している 2. 提供（構築または参加）していない
5. 環境保全		選択肢
Q5_1	環境リスク低減や、環境パフォーマンスを向上のために、環境のマネジメントシステムを運用していますか。（お答えは1つ）※外部認証機関の認証の有無は問いません。	1. 運用しています 2. 運用していません 3. 非該当
Q5_2	CO ₂ などの地球温暖化ガス排出削減方針・目標を策定し、計画的に活動していますか。（お答えは1つ）	1. 活動しています 2. 活動していません 3. 非該当
Q5_3	省資源化や省エネルギー方針・目標を策定し、原単位向上に努めていますか。（お答えは1つ）	1. 努めています 2. 努めていません 3. 非該当
Q5_3_2	Q5_3で3. 非該当以外とお答えいただきましたが、貴社では年間のエネルギー使用量や温室効果ガスなどの排出量のデータを持ち、必要に応じ、データの提供ができますか。（お答えは1つ）	1. 提供できます 2. 提供できません
Q5_4	可能な限り生物多様性への影響を理解し、自然資本の保全・生物多様性に配慮した資源利用の推進に関する方針・目標を策定し、計画的に活動していますか。（お答えは1つ）	1. 活動しています 2. 活動していません 3. 非該当
Q5_5	環境への悪影響する排出物、有害性の恐れがある化学物質の環境排出の低減方針・目標を策定し、計画的に活動していますか。（お答えは1つ）	1. 活動しています 2. 活動していません 3. 非該当
Q5_6	環境汚染（水質、大気、臭気、振動、騒音等）の発生を抑制する方針・目標を策定し、計画的に活動していますか。（お答えは1つ）	1. 活動しています 2. 活動していません 3. 非該当
Q5_7	人の健康・環境への悪影響を及ぼすおそれのある排出物は放出前に適切に管理及び処理していますか。（お答えは1つ）	1. 管理及び処理しています。 2. 管理及び処理していません。 3. 非該当
Q5_8	過去1年間に、環境汚染に関する法令・条例等の違反の事例はありますか。（お答えは1つ）	1. 事例はありません 2. 事例があります

Q5_8_2	Q5_8で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。(お答えは1つ) ・環境汚染に関する法令・条例等の違反の事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応をしていません
Q5_9	廃棄物処理に関する規程や手順がありますか。(お答えは1つ)	1. あります 2. ありません 3. 非該当
Q5_10	過去1年間に、廃棄物に関する法令・条例等の違反が発生した事例はありますか。(お答えは1つ)	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q5_10_2	Q5_10で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。(お答えは1つ) ・廃棄物に関する法令・条例等の違反が発生した事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応をしていません
Q5_11	環境法令に従った対応(許認可や管理報告)をしていますか。(お答えは1つ)	1. 対応しています 2. 対応していません 3. 非該当
Q5_12	廃棄物の発生量を抑制し、再資源化を推進していますか。(お答えは1つ)	1. 推進しています 2. 推進していません 3. 非該当
Q5_13	水使用量の削減を推進していますか。(お答えは1つ)	1. 推進しています 2. 推進していません 3. 非該当
Q5_14	製品・商品の購入にあたり、環境への負荷が少ない製品・商品の購入を会社として推進していますか。(例示 グリーン調達(購入)品、エコマーク商品の購入) (お答えは1つ)	1. 推進しています 2. 推進していません
Q5_15	貴社のサプライヤー(貴社のモノとサービスの調達先)に対して(一部でも可)、環境保全に係る調査(アンケート等)あるいは指導等を実施していますか。(お答えは1つ)	1. 実施しています 2. 実施していません 3. 非該当
Q5_16	気候変動に係る開示は、2021年東京証券取引所コーポレートガバナンス・コードが改訂されました。TCFDに基づく気候変動関連情報の開示をしていますか? TCFDとは、Task Force on Climate-related Financial Disclosures 気候関連財務情報開示タスクフォースのこと	1. 開示しています 2. 開示予定で準備中 3. 開示していません 4. 非該当
6. 情報管理		選択肢
Q6_1	他者から適正に得た個人情報および秘密情報等を適切に管理する組織体制を整えていますか。企業規模により専門組織でなくても可とします。(お答えは1つ)	1. 整えています 2. 整えていません
Q6_2	悪意をもつ機関・個人からのサイバー攻撃が年々高度化・巧妙化し、企業経営に影響を及ぼしています。貴社では、会社としてサイバー攻撃への技術的対応を行っていますか。(お答えは1つ)	1. 実施しています 2. 実施していません
Q6_3	情報管理に関する法令に基づいた社内規則により文書・データの保管、廃棄および保全をしていますか (お答えは1つ)	1. 実施しています 2. 実施していません
Q6_4	過去1年間に、個人情報や営業秘密が流出してしまった事例はありますか。(お答えは1つ) *個人情報や営業秘密が流出後、回収されても流出した事実があれば事例ありとしてください。	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q6_4_2	Q6_4で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。(お答えは1つ) ・個人情報や営業秘密が流出してしまった事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応をしていません
Q6_5	過去1年間に、インサイダー取引に該当する、または疑われる事例はありますか。(お答えは1つ)	1. 事例はありません 2. 事例があります
Q6_5_2	Q6_5で、過去1年間に事例があったとお答えになっていますが、再発防止の対応をしていますか。(お答えは1つ) ・インサイダー取引に該当する、または疑われる事例	1. 再発防止の対応をしています 2. 再発防止の対応をしていません
Q6_6	法令等で公開を義務付けられているか否かを問わず、ステークホルダーに対して適切かつ公正な情報開示をしていますか。(お答えは1つ)	1. 開示しています 2. 開示していません

7. リスクマネジメント		選択肢
Q7_1	事業に関わるリスクを適切に管理する体制（リスクマネジメントシステム）を整えていますか（お答えは1つ）	1. 整えています 2. 整えていません
Q7_2	クライシスの予防、早期発見、発生時の迅速復旧など、備えておくべきリスク対応能力・危機管理能力を管理する体制を整えていますか（お答えは1つ）	1. 整えています 2. 整えていません
8. グループサプライヤー行動指針に共通の設問（マネジメントシステム）		選択肢
Q8_1	貴社では、サプライヤー行動指針または同等の規範やビジネスに関連する法規制・国際基準（贈収賄・腐敗行為防止関連・人権尊重関連法規制・基準を含む）を遵守するために必要な教育を従業員向けに実施していますか（お答えは1つ）	1. 実施しています 2. 実施していません
Q8_2	貴社では、法令・規制上で必要な記録、マネジメント上必要な記録等を文書化し適切に保管していますか。（お答えは1つ） マネジメント上必要な文書の例は、規制当局による検査の記録・労働者の苦情・教育訓練の実施記録・パフォーマンス評価記録などです。品質記録は法令・規制で定めた文書と想定しています。	1. 実施しています 2. 実施していません
Q8_3	貴社では、当社グループサプライヤー行動指針または同等の規範やビジネスに関連する法規制・国際基準を貴社のサプライヤーに伝達する仕組みがありますか。（お答えは1つ）	1. 仕組みがあります 2. 仕組みはありません
9. 自由記述		
Q9_1	上記の各設問において、過去1年間に事例があると回答した場合は、差支えない範囲で事例の概要をご記載ください。※500文字以下でご記載ください。	
Q9_2	本アンケートに関して、補足する部分があればご記載ください。未回答の設問があった場合は理由を記載してください。※500文字以下でご記載ください。	
Q9_3	弊社との持続可能な調達を進めるうえで、何か懸念事項などがあれば記載してください。※500文字以下でご記載ください。	

Q9以外の設問の回答は、選択肢より選択

設問において、過去1年間とは、2022年10月より本アンケート回答日までの期間を指す